

業界初！超音波センサー内蔵『セキュリティロック Bee300』新発売

～車上荒しと車両盗難防止対策を同時に実現！～

2006年9月4日

加藤電機株式会社

加藤電機株式会社（本社：愛知県半田市、代表取締役社長：加藤學、以下加藤電機）は、2006年10月24日より全国のカー用品店にて、ハンドルロック方式では業界初※1の車上荒しと車両盗難防止対策が同時にできる防犯システム「セキュリティロック Bee300」を発売開始します。

この「セキュリティロック Bee300」は、これまで発売してきたハンドルロックでは対策できなかった車上荒し対策を搭載し、セキュリティ性を高め、手軽に防犯対策を行っていただけます。車上荒し対策としては、ドア開けや窓ガラス割りからの侵入を感知し、不審者が車の中にいる間は、超音波センサーが反応し続け、大音量サイレンで威嚇します。車両盗難対策はハンドルを固定して専用のカギをかけるだけで簡単に対策できます。

ハンドルの固定はトリプル方式※2を採用しており、セキュリティロック本体の両側を切断しても解除されにくい構造です。ハンドルへの固定ができていない場合は、警告音にてお知らせします。また、車両に異常が発生した原因はセキュリティロックを解除した際、超音波センサーは“ピピピピピッ”と確認音が5回、衝撃センサーは“ピピピッ”と確認音が3回鳴ることで、ある程度特定することができるので便利です。

加藤電機は、「セキュリティロック Bee300」の年間目標販売台数を30,000台としております。

※1 2006年9月1日加藤電機調べ

※2 トリプルロック方式



↑簡単に外されてしまう。



↑ハンドルの両側を切断しても外されにくい。

高い防犯性能を実現！

製品名/型式 : Bee Sensor / Bee300

標準価格 : オープン価格

サイズ : 約 480×180mm (最大値)

質量 : 約 1,500g (電池除く)

サイレン音圧 : 約 100dB 以上 (近接 120dB)

カギ違い数 : 約 2,000,000 通り

キーシリンダー : 9つの独立ディスク構造

センサー : 超音波センサー (感度調整可)、
衝撃センサー (感度調整不可) 内蔵

LED : 高輝度 青 LED 4コ



製品写真



使用イメージ